

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第50週 （12月8日～12月14日）

★県内での感染症発生状況

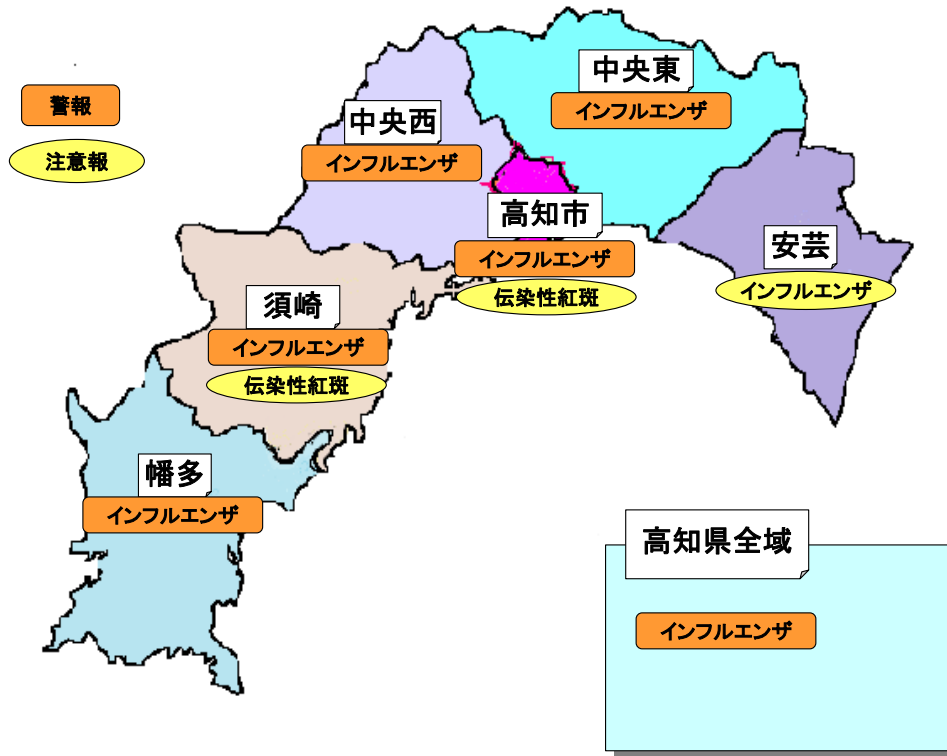
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり報告数	保健所管内別の傾向
インフルエンザ	↑	56.37	安芸で急増、中央東、高知市、中央西、幡多、須崎で増加しています。
新型コロナウイルス感染症	→	2.13	須崎、安芸で急増していますが、高知市で減少しています。
感染性胃腸炎	↓	1.80	中央西、中央東で急増していますが、須崎で急減、幡多、高知市で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	1.15	幡多で急増していますが、須崎、中央東で急減しています。
伝染性紅斑	↓	0.75	中央西で急減しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↓	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

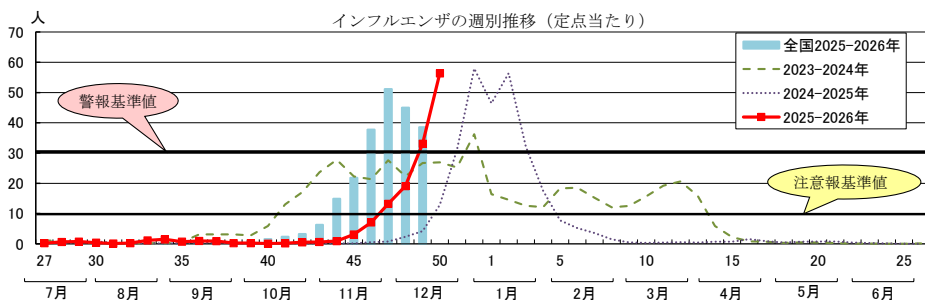
インフルエンザ

高知県の定点当たりの報告数は、第40週以降10週連続で増加しており、県全域で警報値を超えています。また、学校等から集団発生による休校、学年閉鎖、学級閉鎖が多数報告されています。年齢別では0歳1.1% (23例) 1~4歳18.0% (386件) 5~9歳34.0% (728件) 10~14歳19.1% (409件) 15~19歳7.7% (166件) 20歳代3.9% (83件) 30歳代4.6% (96件) 40歳代4.5% (96件) 50歳代2.3% (49件) 60歳代2.3% (50件) 70歳代1.2% (25件) 80歳代以上1.4% (29件) の報告となっています。

外出後の手洗いなどの感染予防、症状がある方は、咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。保育園や幼稚園、学校や社会福祉施設など集団生活の場では特に注意してください。

県内のインフルエンザ定点医療機関での迅速診断では、インフルエンザA型が93.1% (1557件)、インフルエンザB型が6.9% (116件) と2種類報告されています。

全国では、原因ウイルスとして、第46週~第50週はAH3が最も多く96.9% (442件)、次いでB (ビクトリア系統) 2.2% (10件)、AH1pdm09が0.7% (3件)、B (系統不明) が0.2% (1件) の順で検出されています。

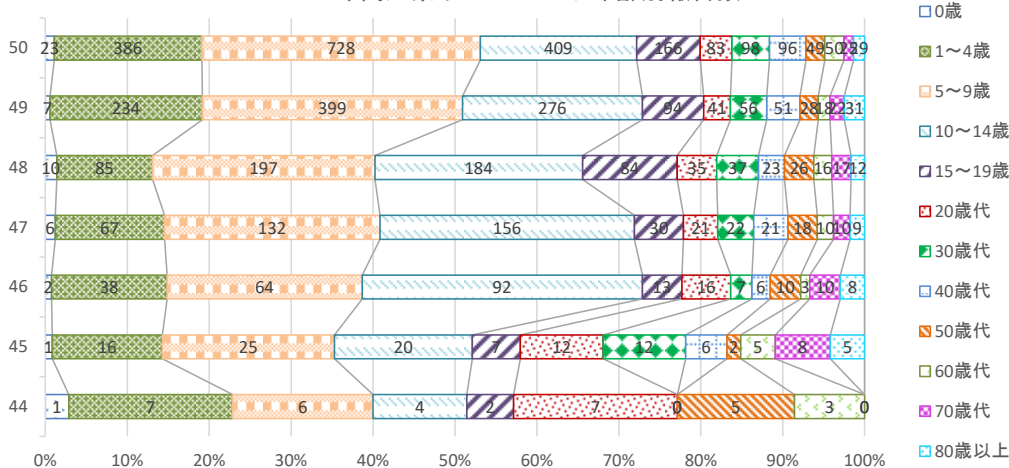


学校等における集団発生

※学校等欠席者・感染症情報システム

保健所		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計
休校	第50週	—	—	—	—	—	1	1
	累計	—	1	—	—	1	2	4
学年閉鎖	第50週	3	3	5	7	2	—	20
	累計	4	5	14	13	8	3	47
学級閉鎖	第50週	—	8	18	4	1	2	33
	累計	1	12	52	8	3	6	82

2025年高知県インフルエンザ年齢別報告数



●インフルエンザ予防接種

インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年11月頃から患者が増え始め、12月から3月頃にかけて流行します。インフルエンザワクチンは、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症を一定程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められています。ワクチン接種後、抗体ができて予防効果を発現するには、およそ2週間かかると言われています。かかりつけ医等、医療機関に相談のうえ、予防対策の1つとして予防接種をご検討ください。

●予防方法

～かからないために～

- *外出した後などにはこまめに手洗いしましょう。
- *外出時はなるべく人ごみを避けましょう。
- *十分な栄養と休養をとりましょう。

～うつさないために～

- *咳やくしゃみなどが出るときはできるだけマスクをするなど「咳エチケット」を守りましょう。
- *インフルエンザが疑われるときには、登校を控えるなど、外出はできるだけ控えましょう。

●学校感染症

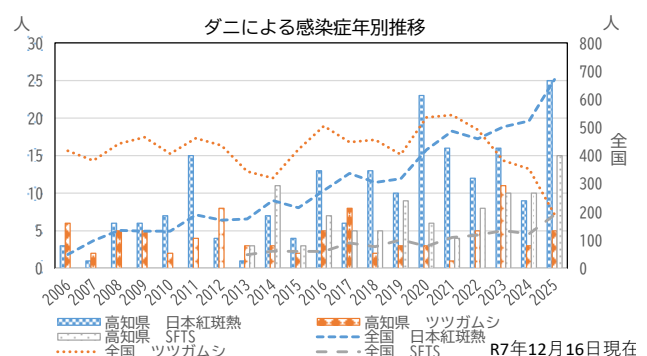
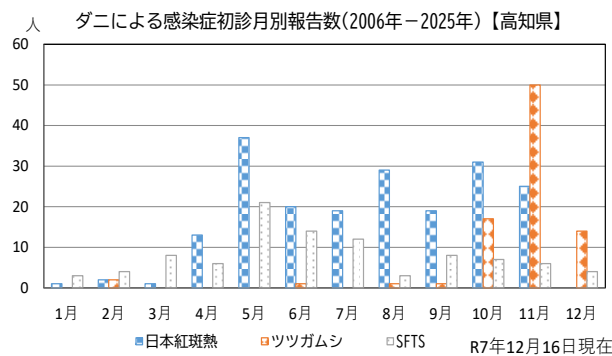
インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

●厚生労働省 「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

ダニの感染症(つつが虫病・日本紅斑熱・SFTS)

中央東保健所管内から「つつが虫病」の報告が2件ありました



つつが虫病は「つつが虫」に咬まれることによって感染します。高知県では秋から冬にかけて多く報告されており、ダニの一種である「つつが虫の幼虫（0.2mm）」が媒介する感染症です。全てのつつが虫が病原体を持っているわけではありません。

屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症である「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」や「日本紅斑熱」にもご注意ください。

予防対策については、つつが虫・マダニに「咬まれない」ことです。

屋外活動する時には、長袖や長ズボンで肌の露出を避けることや、虫除け剤（有効成分：ディート）を活用するなどの対策をして注意しましょう。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効です。獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *つつが虫・マダニに「咬まれない」ことが予防策になります。
- *忌避剤（虫よけ剤）を効果的に使用しましょう。（説明書の注意書に沿って使用してください。）
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

*野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。

*受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ツツガムシ・マダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●ツツガムシ・マダニから身を守る方法

野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を避けましょう。

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

シャツの袖口は軍手や手袋の中に、裾はズボンの中に入れてみましょう。

ズボンの裾は長靴の中に入れるか、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

野外活動後は、上着や作業着はそのまま家に持ち込まないようにしましょう。

また、シャワーや入浴でダニが付いてないかチェックしましょう。（「できもの」のように見ることがあります。）

ガムテープや粘着クリーナーを使って服に付いたダニを取り除く方法も効果的です。



出典：国立感染症研究所 昆虫医科学部

●参考

*重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html

*高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット

<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	56	15～19歳 女性	安芸
		1		70歳代 女性	高知市
		1		80歳代 女性	須崎
4類	つつが虫病	1	5	70歳代 女性	中央東
		1		80歳代 男性	
5類	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	70歳代 女性	高知市
	梅毒	1	35	15～19歳 女性	
		1		30歳代 男性	
		1		40歳代 男性	
百日咳	1	1,319	60歳代 女性		

★病原体検出情報

前週以前の受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
49	単純性ヘルペス初感染	39℃, 歯肉炎, 口唇の腫れ	7	女	須崎	Human herpes virus 7
49	伝染性紅斑	発疹,	6	男	須崎	Human herpes virus 7
49	伝染性紅斑	発疹,	6	女	須崎	Cytomegalovirus Human herpes virus 7
49	水痘	発疹,	4	女	須崎	Rhinovirus
49	手足口病	発疹, 口内炎,	2	女	須崎	Enterovirus 71
						Epstein-Barr virus
						Rhinovirus
49	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐,	7	女	須崎	Rotavirus group A G9
受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
49	急性呼吸器感染症（インフルエンザ）	咳嗽,	6	男	須崎	Influenza virus A H3 NT

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	早明浦病院小児科	インフルエンザ A 型 38 例、見なし陽性 6 例
	JA 高知病院小児科	伝染性紅斑 3 例 COVID-19 2 例 インフルエンザ A 型 179 例、B 型 10 例、見なし陽性 58 例 第 48 週 マイコプラズマ (Lamp 法) 4 例
	嶺北中央病院内科	インフルエンザ A 型 59 例
高知市	けら小児科・アレルギー科	マイコプラズマ感染症 3 例 (8 歳 2 人、12 歳) インフルエンザ A 型 235 例、B 型 13 例 COVID-19 3 例
	はまだ小児科	インフルエンザ A 型 148 例、B 型 11 例
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ A 型 81 例、B 型 15 例 インフルエンザ A 型+溶連菌感染症 同時感染 1 例 (8 歳男) COVID-19 3 例 溶連菌感染症 7 例 伝染性紅斑 4 例 手足口病 1 例
高知市	細木病院小児科	溶連菌感染症 4 例 ロタ腸炎 1 例 (1 歳女) マイコプラズマ肺炎 3 例 (1 歳男、4 歳男、10 歳女) インフルエンザ A 型+COVID-19 1 例 (2 歳男) インフルエンザ A 型 60 例、B 型 8 例 COVID-19 2 例
中央西	くぼたこどもクリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (13 歳女) インフルエンザ A 型 57 例内臨床診断 2 例
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 3 例 (1 歳女、11 歳女、12 歳男) アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳男)
須崎	もりはた小児科	アデノウイルス扁桃炎 4 例 (1 歳、2 歳 3 人) 肺炎マイコプラズマ感染症 4 例 カンピロバクター腸炎 1 例 (11 歳男) インフルエンザ A 型 99 例、B 型 8 例
幡多	渭南病院小児科	マイコプラズマ気管支炎 2 例 (6 歳女、8 歳男)

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階
TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696
※この情報に記載のデータは 2025 年 12 月 16 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報 疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第50週 令和7年12月8日（月）～令和7年12月14日（日）

高知県衛生環境研究所

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	高知県					計	前週	全国（49週）	高知県（50週未累計）		全国（49週未累計）	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	R6/12/30～R7/12/14	R6/12/30～R7/12/7	
急性呼吸器感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		138	450	1542	261	263	260	2,914 (76.68)	2,358 (62.05)	320,345 (83.42)	56,466 (1485.95)	8,059,847 (2100.56)	
	インフルエンザ		50	594	839	217	152	290	2,142 (56.37)	1,257 (33.08)	148,314 (38.51)	13,306 (350.16)	1,497,034 (362.21)	
	新型コロナウイルス感染症		3	11	29	15	17	6	81 (2.13)	75 (1.97)	4,835 (1.26)	8,838 (232.58)	761,481 (184.24)	
小児科 (20)	咽頭結膜熱			1				1	2 (0.10)	2 (0.10)	683 (0.29)	243 (12.15)	44,762 (17.53)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					20		1	23 (1.15)	32 (1.60)	6,024 (2.57)	1,986 (99.30)	264,946 (103.74)	
	感染性胃腸炎			1	18	6			36 (1.80)	50 (2.50)	9,876 (4.21)	3,506 (175.30)	743,296 (291.03)	
	水痘			1					3 (0.15)	10 (0.50)	792 (0.34)	190 (9.50)	39,084 (15.30)	
	手足口病				1			3	4 (0.20)	()	193 (0.08)	393 (19.65)	28,816 (11.28)	
	伝染性紅斑			3	10				15 (0.75)	23 (1.15)	1,436 (0.61)	868 (43.40)	153,886 (60.25)	
	突発性発疹							1	1 (0.05)	6 (0.30)	514 (0.22)	249 (12.45)	33,523 (13.13)	
	ヘルパンギーナ								()	()	60 (0.03)	796 (39.80)	49,477 (19.37)	
	流行性耳下腺炎								()	()	105 (0.04)	34 (1.70)	6,203 (2.43)	
	RSウイルス感染症			1		1			2 (0.10)	1 (0.05)	1,342 (0.57)	1,022 (51.10)	106,025 (41.51)	
	眼科 (3)	急性出血性結膜炎								()	()	5 (0.01)	()	1,010 (1.46)
流行性角結膜炎					1				1 (0.33)	()	457 (0.66)	34 (11.33)	28,808 (41.63)	
基幹 (8)	細菌性髄膜炎				1				1 (0.13)	()	2 ()	4 (0.50)	412 (0.86)	
	無菌性髄膜炎				1				1 (0.13)	()	17 (0.04)	8 (1.00)	946 (1.97)	
	マイコプラズマ肺炎		1	1	6				8 (1.00)	6 (0.75)	566 (1.18)	317 (39.63)	18,564 (38.68)	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	4 (0.01)	()	133 (0.28)	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)				1				1 (0.13)	1 (0.13)	7 (0.01)	25 (3.13)	1,781 (3.71)	
計 (ARIを除く)		55 (19.67)	612 (88.93)	928 (75.83)	238 (61.00)	176 (45.75)	312 (47.63)	2,321 (64.52)			175,232 (1047.09)	3,780,187		
前週 (ARIを除く)		12 (4.00)	351 (51.10)	590 (49.33)	172 (45.25)	106 (29.25)	232 (40.57)		1,463 (42.13)					

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咽痛、咽頭腫、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

注 () は定点当たり人数

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

第50週

定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	高知県					計	前週	全国（49週）	高知県（50週未累計）		全国（49週未累計）	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	R6/12/30～R7/12/14	R6/12/30～R7/12/7	
急性呼吸器感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		46.00	64.29	118.62	65.25	65.75	37.14		76.68	62.05	83.42	1485.95	2100.56
	インフルエンザ		16.67	84.86	64.54	54.25	38.00	41.43		56.37	33.08	38.51	350.16	362.21
	新型コロナウイルス感染症		1.00	1.57	2.23	3.75	4.25	0.86		2.13	1.97	1.26	232.58	184.24
小児科 (20)	咽頭結膜熱			0.25					0.33	0.10	0.29	12.15	17.53	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				2.50				0.67	1.15	1.60	99.30	103.74	
	感染性胃腸炎			0.25	2.25	3.00			3.67	1.80	4.21	175.30	291.03	
	水痘			0.25					0.67	0.15	0.34	9.50	15.30	
	手足口病				0.13			1.50		0.20	0.08	19.65	11.28	
	伝染性紅斑			0.75	1.25			1.00		0.75	1.15	43.40	60.25	
	突発性発疹							0.50		0.05	0.30	12.45	13.13	
	ヘルパンギーナ										0.03	39.80	19.37	
	流行性耳下腺炎										0.04	1.70	2.43	
	RSウイルス感染症		1.00		0.13					0.10	0.05	0.57	51.10	41.51
	眼科 (3)	急性出血性結膜炎										0.01		1.46
流行性角結膜炎					1.00				0.33		0.66	11.33	41.63	
基幹 (8)	細菌性髄膜炎				0.20				0.13		0.50	0.86		
	無菌性髄膜炎				0.20				0.13		0.04	1.00	1.97	
	マイコプラズマ肺炎		1.00	1.00	1.20				1.00	0.75	1.18	39.63	38.68	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)										0.01		0.28	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)				0.20				0.13	0.13	0.01	3.13	3.71	
計 (ARIを除く)		19.67	88.93	75.83	61.00	45.75	47.63		64.52		1047.09			
前週 (ARIを除く)		4.00	51.10	49.33	45.25	29.25	40.57		42.13					

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咽痛、咽頭腫、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報 (49定点医療機関)		疾病別・年齢別報告数														2025年		50w					
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上					
急性呼吸器感染症 (38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	2,914	214	629	767	547	167	77	104	104	62	70	86	87									
定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	
急性呼吸器感染症 (38)	インフルエンザ	2,142	11	12	74	87	84	141	138	163	175	137	115	409	166	83	98	96	49	50	25	29	
	新型コロナウイルス感染症	81		1	2	1	1			1		1		2	1	4	5	5	13	9	15	20	
定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							
小児科 (20)	咽頭結膜熱	2					1							1									
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23			1	1	2	4		4		2	1	4	3	1							
	感染性胃腸炎	36	1	3	4	3	3	1	3	3	2	1	1	1	2	8							
	水痘	3			1									2									
	手足口病	4				1		2	1														
	伝染性紅斑	15		1		1	5	2	1	1	1		1	2									
	突発性発疹	1		1																			
	ヘルパンギーナ																						
	流行性耳下腺炎																						
RSウイルス感染症	2	2																					
定点 (定点数)	疾病名等	合計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上		
眼科 (3)	急性出血性結膜炎																						
	流行性角結膜炎	1																1					
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上					
基幹 (8)	細菌性髄膜炎	1																1					
	無菌性髄膜炎	1											1										
	マイコプラズマ肺炎	8		2	2	1	1			1		1											
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)																						
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	1		1																			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
 *ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移 2025年第50週

(急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

